


平成31年度 都立学校・学校経営シート

校章	 都立清瀬高等学校 全日制課程		進路実績 4年制大学 70% 短期大学 2% 専門学校 8% 就職 1% その他 19%														
	清瀬で伸ばす、清瀬で拓く 一何事にも積極的にチャレンジ		現役合格者 国公立・難関私立・GMARCH 62名 獣医・薬学・保健系 24名 主な部活動 全国大会出場5部(ソフトテニス部、少林寺拳法部、ダンス部、美術部、写真部)														
基本情報	所在地	〒204-0022 清瀬市松山三丁目1番56号	電話番号	042-492-3500	学校評価	平成31年度 学校満足度 生徒85.7% 保護者88.2%											
	アクセス	(1) 西武池袋線 清瀬駅下車 徒歩7分 (2) JR武蔵小金井駅下車 バス約25分 保育園入口下車 徒歩1分 (3) 西武新宿線久米川駅下車 バス約15分 複十字病院下車 徒歩約2分			募集人員	推薦:男子28人・女子26人 学力:男子116人・女子106人											
本学情報	学科	普通科			入学者選抜情報	29年度入学生	推薦	男子	2.61	30年度入学生	推薦	男子	2.82	31年度入学生	推薦	男子	1.82
	在籍生徒数	863人(男子451人 女子412人)						女子	3.03			女子	2.69			女子	2.35
報	教育課程の特徴	50分6時間授業、土曜授業18回、土曜講習13回、習熟度別授業(国、数、英)			その他	学力検査	男子	文スポ	2.60	学力検査	男子	文スポ	2.40	学力検査	男子	文スポ	1.60
	ホームページ	http://www.kiyose-h.metro.tokyo.jp		自律経営推進予算 30年度(単位:万円)				2,200	女子			1.39	女子			1.25	女子
	その他	進学指導研究校、アクティブ・ラーニング推進校、海外学校間交流推進校	制服	制服	男子・ブレザー(紺)	女子・ブレザー(紺)	その他の特徴 文化・スポーツ等特別推薦(H31実績ソフトテニス:男女各2、バスケット:女2、硬式野球:男2、少林寺拳法:2) 一般推薦は小論文・集団討論・個人面接 主な学校行事 体育大会(6月) 清高祭【文化祭、合唱コンクール】(9月) 修学旅行(10月)										

目指す学校 (1)教育活動の根本に人間尊重の精神を置き、基本的な生活習慣を身に付けた互敬を体現できる人材を育成する学校 (2)教科指導を充実させ、生徒が掲げる高い進路目標を実現させる学校 (3)学校行事や部活動を重んじ、感動や忍耐、友情を高め合う体験を重ねさせ、あきらめずに最後までやり抜く態度を育成する学校 (4)体罰・いじめなどの発生防止の徹底と特別支援教育の整備に取組み、保護者や地域から信頼される学校

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価	
目標①	進路指導 - 生徒の第一希望実現に向けた組織的進路指導 ア 進学指導研究校として進路指導部を中心として早期から進路意識向上を図り、組織的、計画的な進路指導を行う。 イ 模試分析等を活用し第一志望を実現できるようきめ細かい進路指導を行う。	ア 進学指導研究校として、進路指導部を中心に進路シラバスに沿って、組織的、計画的に進路指導を行った。また、現役大学生による学習支援のチューターを配置した。今後は、計画を実行していく過程で、進路シラバスを微調整し、大学や地域と連携しながら、本校生徒により相応しい進路指導を行っていく。 イ 模擬試験分析会や出願指導ケース会議をその都度実施し、進路指導部と各学年、各学年と各教科の連携を密にし、生徒一人一人に対して組織的な進路指導を行ってきた。今後は学習支援クラウドサービスをより積極的に活用し、教職員間での情報共有を確実なものとし、よりきめ細かい進路指導を行っていく。	
目標②	学習指導 - 学習の基礎・基本の定着と高い学力を身に付けさせる指導 ア アクティブ・ラーニング推進校として、各教科でAL型授業を推進し、授業改善を図る。 イ 海外学校間交流推進校として、英語教育の充実と異文化理解に努める。	ア アクティブ・ラーニング推進校として、アクティブ・ラーニング委員会を中心に、3年間の計画作成と校内での研修会を実施した。また、各教科が毎月ごとに研究授業を行い、校内での教職員による授業参観を推進した。来年度は教員一人一人が確実にアクティブ・ラーニング型授業に取り組み、積極的な授業改善に努める。 イ 海外学校間交流推進校として、異文化理解、自立心育成、英語教育推進に向けて、夏季休業期間中にオーストラリアでホームステイ、現地高校との交流や語学研修を希望生徒対象に行った。来年度は来日してもらい、相互交流できる体制をつくる。今年度に引き続き、全校生徒対象に定期的なGTEC受検により英語力の定点観測を行う。	
目標③	部活動 - 部活動全体の活性化を図る ア 部活動高加入率を維持し、学習、部活、学校行事において高いレベルでバランスの取れた学校生活を励行させる。 イ スポーツ特別強化校、文化部推進校として、ソフトテニス部と少林寺拳法部、美術部の一層の強化と他の部活動の活性化を図る。	ア 部活動加入率93%と昨年度より加入率は減少したが高率を保ち、各部部长による部長会を中心として、礼儀や規律、マナー、地域貢献の指導を徹底させることができた。 イ スポーツ特別強化校として少林寺拳法部とソフトテニス部が全国選抜大会に出場し好成績を収めた。また、ダンス部、写真部、美術部等も活躍し優秀な成績を収めた。部活動で活躍する生徒が中心となり、本校の生徒会活動や学校行事の活性化につながった。	

数値目標	今年度の数値目標の内容	28年度		29年度		30年度		今年度		32年度	33年度	34年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	国公立・早慶上理・GMARCH 現役合格者数	120	87	102	76	95	62	110	98	120	130	140
目標②	生徒の授業満足度・講習満足度	83%	83%	85%	67%	80%	71%	80%	71%	85%	85%	85%
目標③	部活動加入率	98%	96%	98%	98%	98%	98%	98%	93%	98%	98%	98%